

保護者に配信したテトルの文面です。

菖蒲地区小学校統合に関するアンケート結果の御報告と御礼及び要望書 提出同意の御報告

栢間小学校 保護者様 関係者様

先日実施いたしました「菖蒲地区小学校統合に関するアンケート」につきましては、大変お忙しい中、多くの皆様に貴重な御意見をお寄せいただき、誠にありがとうございました。皆様からいただいた切実な想いや不安、新しい学校への期待など、多様な視点からの御意見を真摯に受け止め、集計結果をまとめましたので御報告いたします。

アンケート集計結果の御報告

1. 菖蒲地区小学校統合について

賛成：64%

反対：36%

2. 統合に対する不安や懸念点(主な意見)

通学距離の増加や、それに伴う通学方法・安全面への不安

新しい環境での交友関係の構築や適応への心配

3. 統合を進めるにあたり必要とされる支援(主な意見)

スクールバスの運行や、登下校時の見守り体制の強化

丁寧な保護者説明会や、新しい学校の見学会の実施

4. 新しい学校(統合後の環境)に期待すること

多様な友人関係の中で、互いに切磋琢磨し合える環境(主な意見)

集団行動を通じて社会性や協調性を育む機会

5. 統合の望ましい時期について(主な意見)

「3年～5年以内」とする御意見が多数を占めました。

6. 皆様から寄せられた主な御意見(一部抜粋)

「直接の統合だけでなく、オンライン等を活用した他校との交流など、別の手立ても模索できるのではないか」

「子どもたちが孤立したり仲間外れになったりせず、安心して過ごせる交友関係を望む」

「アットホームで温かい、現在の栢間小学校の雰囲気大切にしてほしい」

今回のアンケートを通じて、「栢間小学校ならではの温かい雰囲気を残したい」という学校への深い愛着や、子どもの安全・人間関係に対する親身な不安を改めて認識いたしました。

統合の是非や時期に関わらず、子どもたち一人ひとりが安心して笑顔で学べる環境を作ることが最優先です。皆様からいただいた貴重な御意見は、今後の意思決定や具体的な支援策の検討において、最も重要な指針として大切に活用させていただきます。

先日御案内した菖蒲地区小学校PTA会長連名の要望書ですが、特に御意見がありませんでしたので栢間小PTAとして要望書提出に同意すると伝えます。

今後とも、皆様との丁寧な意見交換を重ねながら進めてまいりたいと考えております。引き続き御協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

栢間小PTA会長 金子 典生